

西郷村の人口及世帯数  
(42.8.1現在)

世帯数	2,193
人口	10,811
男	5,325
女	5,486



発行日 昭和42年8月15日

発行所  
西郷村役場  
電話(磐城熊倉)  
1番・2番・7番  
編集発行人  
企画課長 坂井周平

印刷所  
ワタベ印刷所



# 8月20日は村民大運動会

## 皆んなで参加しよう

### 村造りは健康と親睦から

第二回西郷村民大運動会が、西郷体育協会の主催により、村内各機関の総力を挙げて来る八月二十日、熊倉小学校で開催されることになりました。昨年第一回

目は、朝のうち雨が降ったが、西郷体育協会の主催により、村内各機関の総力を挙げて来る八月二十日、熊倉小学校で開催されることになりました。昨年第一回

運動会の要項は、次のとおりです。

主催・西郷村体育協会  
後援・西郷村、教育委員会

区長会、婦人会、青年会、老人クラブ、消防団、西郷農協、西郷開拓農協、報徳農協、教育協会、青少年健全育成協会、交通安全協会、種畜牧場、指導農場、東京電力送電所、福興酪農、村内各工場企業体

日時・八月二十日(日)

午前九時～午後三時

雨天次週日曜順延

会場・熊倉小学校校庭

参加資格・村民及び村内就

職者

プログラム

順序 種 目

性別

- |             |    |              |
|-------------|----|--------------|
| 2 準備体操      | 全員 | 組分けと班別       |
| 3 綱引き       | 男女 | △白組▽         |
| 4 幸運の椅子     | 男女 | 第一班・長坂、米、柏野  |
| 5 百米競走      | 男女 | 赤淵           |
| 6 六十米競走     | 男女 | 第二班・下上羽太、虫笠  |
| 7 カード合わせ    | 男女 | 中久保、真名子      |
| 8 仕度競走(消防団) | 男女 | 第三班・熊倉、鶴生、追原 |
| 9 猫袋        | 男女 | 第四班・真船、上下折口  |
| 10 紅白玉入れ    | 男女 | 原            |
| 11 みんなで踊ろう  | 男女 | △紅組▽         |
| 12 年令別部落対抗  | 男女 | 第五班・山下、上下新田  |
| 13 盆踊り      | 男女 | 第六班・原中、牧場    |
| 14 タイヤころがし  | 男女 | 第七班・黒川、一の又、  |
| 15 障害物競走    | 男女 | 伯母沢          |
| 16 宝拾い      | 男女 | 第八班・芝原、川谷、甲子 |
| 17 選ばつ部落対抗  | 男女 | くわしいことは区長さん  |
| 18 閉会式      | 男女 | におたずねください。一人 |
- でも多くの参加をおねがいします。

## 有線放送建設開始

### 本部は米の萱山へ

有線放送電話施設は、い

よく建設段階に入りまし

たが、先づ本部施設の位置

が問題となり、七月二十八

日の議会協議会に諮つたと

ころ、有線放送小委員会に

位置決定を委任することに

なり、八月九日、同委員会

において、西郷村大字米字

向山地区(通称萱山)の村

有地に決定されました。こ

こは、既に村有地となつて

おり、土地買収等の手間が

かからない上に、将来に亘

つて交通面からも、村の中

心的な位置となる事が想像

されるので、このような決

定となつたわけです。

本部施設の中には、自動

交換に必要な一切の機械を

入れ、等温等湿装置付きの

機械室と放送室、宿直室等

が含まれています。ここで

交換と放送の一切をやるこ

とになる施設です。

これから急ピッチで建設

段階に入るわけですが、一

世帯でも多く加入していた

だくことが、有線放送電話

の機能を十分に發揮させる

ことですので、今からでも

早急に参加して下さるよ

うお願いします。

# 西郷村畜産共進会

## 奮つて参加を

昭和四十二年西郷村畜産共進会が九月三日に開催されることになりました。

どなたもふるつて出陳をお願いします。その詳細につきましては、部落の畜産惣代と酪農組合長におたずねください。

主催・西郷村

後援・村内各農協、農業委員会、西白河酪農協、福興酪農協、区長会、農事組合長会、農改推進員会、畜産惣代会、西白河畜産農協、養豚組合、共栄組合、西白河共済組合

期日・九月三日

場所・西郷村折口原地内

元農業学校分校跡

出陳範囲・西郷村農家所有

家畜

出陳規格

イ乳牛(ホルスタイン種

及び同種系牛)

第一部、四ヶ月〜十二

ヶ月未満

第二部、十二ヶ月〜十

八ヶ月未満

第三部、十八ヶ月〜三

十ヶ月未満

第四部、経産牛・ホ種

第五部、経産牛・ホ種系牛

口和牛

第一部、六ヶ月〜十二ヶ月未満

第二部、十二ヶ月以上八豚

八ヶ月以上ヨークシャ

ランドレース

その他この規格に入らないものでも参考畜の出陳を歓迎します。

審査員には、郡下の畜産関係官庁、農協及び獣医の諸先生方が当つて下さるこ

## 文化財調査にご協力

わたし達の郷土は、その中で、たとえようもないむかし、わたし達の先祖や先人がきびしい自然の制約と不自由だらけの生活環境

とになつていきます。賞状は県知事賞をはじめ多くの賞状が準備されております。

オリンピックではありませんが、畜産共進会の意義は入賞することになく、参加することにあります。参加して自分の家畜を多くの家畜の中において見、また他の家畜を見るとき、特にそれをその道の諸先生方の評価を参考にして見るとき非常に多くのものが得られると思ひます。このもよしを、わが村畜産振興の大きな足がかりにしたいものです。

たものです。わたし達は、よく村はづれの辻やすたれた道の草むらの中に長い年月風雨にさらされ、頬はこけ、耳はそがれ、二つに折れた胴体がなれば泥土にぼつしたまま見る影もなく忘れ去られた庚申塔や三夜様のいたいたしい碑を見かけます。

貴重な文化財が日の目も見ずに死蔵されたり、年毎に失われて行くことは、まことに残念なことで、文化財を村民の手で開発して、これを守り保存して行くことは、一つには郷土発展の基礎を培い、一つには祖先の供養ともなることであります。つまらないと思われ

るものでも見方、扱い方によつては、意外に貴重な資料となる例が少なくないのです。むかし話や子守歌、地名や方言、子供の遊びや部落の行事等々、あれにもこれにも、ゆかしい人情の機微が織り込まれ、はるけき歴史がいびいているのです。そうしたもののみんなについて、だんだん調べて行きたいと思ひます。

その土地の歴史的特殊性を暗に物語り、当時の人達の生活の様子や考え方を偲ばせる民俗、民話、民芸といったものも、古い記録や文書と同じく、わたし達が誇り高いこの郷土を理解する上に有力な手がかりとなるものです。わたし達は、こうした先人の足跡や生活の中に生れた文化財を通して、郷土の歴史を明らかにするとともに、歴史的荷ない手としての崇高な

課題を果すことに村民みんなが手を結びたいと思ひます。

七月十一日の村議会第五回臨時会において、新庁舎建設の為に今から議会として位置、財源、構造等について調査研究をしていくことが、建設の段階になつて、スムーズに事業を促進する上に望ましい事であるとの提案があり、それを前提とした、現庁舎の一部改造の予算案が可決されてい

## 自衛官募集

只今、昭和四十二年第二次自衛官募集がおこなわれています。対象は十八才以上二十五才未満で、日本の国籍を有する男子です。志願の手続きについては役場の総務課及び自衛隊地方連絡部へご連絡下さい。



わたしたちの郷土は、その中で、たとえようもないむかし、わたし達の先祖や先人がきびしい自然の制約と不自由だらけの生活環境

名もない大衆の中にうづもれ、ひたすら民族生活の充実と発展をねがって開拓してくれたいものを、代々承けつがれ、積み重ねられて今に伝え

- |     |    |     |
|-----|----|-----|
| 虫笠  | 大倉 | 正治氏 |
| 下羽太 | 渡辺 | 忠蔵氏 |
| 米村  | 菊地 | 幸一氏 |
| 鶴生  | 高木 | 次郎氏 |
| 小田倉 | 鈴木 | 隆士氏 |
| 下新田 | 花安 | 多重氏 |

役場 助役、各課長  
教委 真船 釣寿

## 新庁舎建設調査研究委員会発足

七月十一日の村議会第五回臨時会において、新庁舎建設の為に今から議会として位置、財源、構造等について調査研究をしていくことが、建設の段階になつて、スムーズに事業を促進する上に望ましい事であるとの提案があり、それを前提とした、現庁舎の一部改造の予算案が可決されてい

の結果は次の通りです。  
名称・新庁舎建設調査研究委員会。委員、花安多重相川清衛、新井久好、原田清馬、田辺春吉、仁平忠一、鈴木三郎、高木次郎、鈴木清勝、議長石井兵美、副議長鈴木隆士、(委員の互選により委員長相川清衛、副委員長高木次郎に決る)任務、新庁舎建設についての議会としての調査研究。



